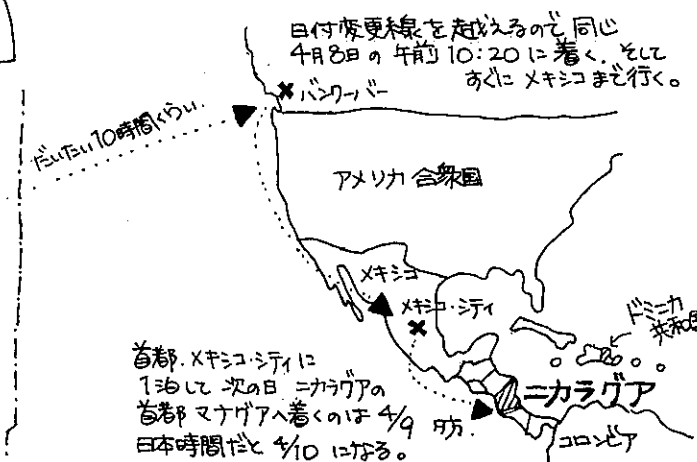




# Nicaragua 通信 No.2

いよいよ明日、日本をいよいよお別れする。1999. 4. 7. 芦屋市立山中中学校 藤村美和

行きます



いよいよ新学年のスタート。あつたお仲間との出会いの4月もあつた。みんな元気に桜の咲く山中への坂を歩いてるだろうか... と思つながら日本を過ぎる最後の日にこれを書いていきます。

3月23日 修了式

全ての訓練が無事おつた。修了証書をもりました。

3月24日 全員解散



179日間の訓練も後半。3月に入ると「ここぞの間」とお別れだ。「いよいよ出発だ」という両方の気持ち。皆「ここぞの179日間が本当に良かったと思えるものにして」が合言葉だった。ここを卒業すると日本でもバラバラ。しかも2年間には国も離れる。「どういふものだ」とわかってこの訓練所へ来たものの、毎日一緒に勉強し、食堂でごはんを食べ、寝起きし、寒い、おむしと言いつつ走り、そして遊んだりしゃべったりした仲間との別れは考えただけで涙も出てきた。1月5日、訓練所に来たときも159名の訓練生がいましたが、ニカラグア通信 No.1 を書いた2月ばかりは1人。そしてその後2人の仲間が健康上の理由で退所することになりました。修了式1週間前には更に1人。健康状態が理由で派遣延期月かもおつた。と聞きびっくりしましたが、彼女は無事に派遣されることになりました。最終日に3月24日朝、全員が解散する前に、みんなの前で修了証書が手渡されたときには仲間からの拍手がなかなか鳴り止みませんでした。そして私たちの解散のときは

仲間別れやハジマリかもある。言葉もテストもレポートも大変だった。でも、荷物も何もなかった訓練所の前で先生は、訓練所の人が見送ってくれる中、みんなのバスに乗り、みんなが手を振って別れて行った日のようにバニにやきついていまして「苦しいこともあつたけれど、ここに来て良かったんだ。」と1日の底から思いました。

「ぼくは迷いながらここに来て、ここで出会った。そしてそれ以上にやっとなれたチャンス。任国でベストを尽くして、2001年、全員生せて再会しよう。」

Hasta la vista!!  
アスタラビスタ!!  
「お会いの日まで」

先生方へ  
「元氣で行って、元氣に帰って来てね。無理はしないで頑張って帰って来てね。みんなの言葉で見送って下さりありがとうございました。本当に嬉しかったです。」

1/2 山中のお手紙をもらいました。ニカラグアまで行きます。上の住所を日本語に可也

ニカラグアでは5月半ばまでお休みの予定です。週に1回、上の住所の事務所から、来た方の通う大学に郵便物を運んでもらう予定です。お便りお待ちしております。

裏には自分の住所と名前を日本語で書いて下さい。JAPAN と書く。

110

Sra. Miwa Fujimura

c/o OFICINA JICA/JOCV NICARAGUA

A.P. # 509, MANAGUA, NICARAGUA

AIR MAIL TO NICARAGUA

郵便代 200円 枚なり ¥110.-

# Nicaragua 通信 No.3

毎日暑いのが  
今日は30℃... 1999.4.25.  
芦屋市立山中学校 藤村 美和

# San Marcos

サンマルコス  
という街で 1/21 まで 語学訓練です



ニカラグアに着いて2週間がたちました。ここは空気がとても広く感じます。

みなさんお元気ですか？ 前号で紹介したおなほルートで無事 4/9 ニカラグアに到着しました。成田空港では出発直前のわずかな自由時間。急には不安。インスタンのおみやげ、カレーうどん、煮ばし、コンブ、など 病状にはおわり欲しくなりそうなおものを買い込み、おなほが「やいばりやいばり」と思いついたが、今のところおなほのお世話にはなることもなく、天気に暮らしています。

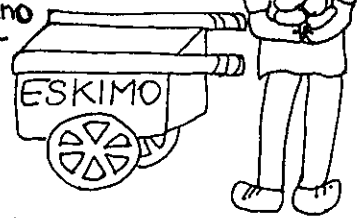


## サンマルコス市は

首都マナグア市から車で1時間くらいのところにある小さな街です。朝晩はとて涼しいのでおしゃあいであが、昼は30℃近くの日も99℃、長そでの服を着るよりはぼんぼんありませぬ。(私は) 街の中央にはカトリック教会と公園があり、人々は公園や教会のひかげに集まっておしゃべりを楽んでいます。街の通りのあたりには小さなお店があり、道ばたでくだものやお昼ごはんを売る人たちがたくさんいます。

カレトン・デ・マノ  
carreton de mano

という押し車  
(木でできていて) お菓子やアイスクリームやくだもの  
を売りつけています。  
道路はデコボコですが  
だいたい合装されています。



Hola!

道におなほがう  
たちは みな声  
をかけてくれます。

Hola! は  
オラ  
やあ! つか  
こんにちは!  
という意味

Hola!

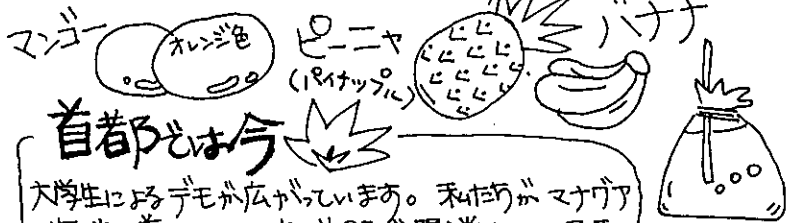


授業は  
朝 8:00~12:00  
午後 2:00~4:00 の合計6時間。  
生徒(私たち) 2人から3人に 1人の先生  
がついて 英語を教えられています。  
学校から家までは歩いて 30分くらい。  
ラッキーでも 街で話あんな、おなほの  
の会話が全然 聞きとれず!  
(とにかくしゃべりかたの違い) 目的の勉強  
不足を反省するたびに かなり落ち込み疲  
れてしまう日もあるのです。

## 13人がぼろぼろにホームステイ生活中です。

同時期に訓練を受け 4/9 にニカラグアに着いた同期隊員は私を含めて13人。いろいろな県からいろいろな職種で派遣されています。都市計画(4人) 自動車整備、村落開発、看護婦(2人) 野菜栽培(2人) 溶接技術、臨床検査技師、青少年活動(福祉庁...私) 等。今、それぞれのホームステイ先から 同校で授業を受けているが、5月の今頃は全員、ニカラグア各地へと散らばっていきま。

ニカラグア隊



## 首都では今

大学生によるデモが広がっています。私たちはマナグアの空港に着いた日も一部道路が閉鎖され、混乱していました。4/20には学生が中央銀行を占拠し、発砲、死傷事件にまでなりました。テレビのニュースは1時間その様子を報道していました。この学生デモは、国の予算の6%をきちんと大学のために確保するようにという抗議行動だといわれています。

ジュースや水は  
袋に入れて売られて  
70centavo = 1コルドバ  
(コルドバはニカラグアのお金の単位)

断水と停電がよく  
あります。お湯は  
出ないので毎日水の  
シャワーです。夜は  
朝は寒いのだ。

## 私の家には

Maria というお母さんがいて、彼女にはアメリカに住んでいる息子と2人います。旦那さんはいません。だから普段は彼女の他に お手伝いさんが4人と私。そして下宿している大学生1人、仕事でサンマルコスに来る女性1人、というメンバーです。庭には Papaya の木

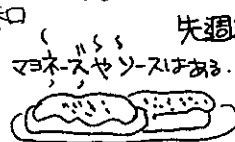
E-mail address が変わりました → miwadayo @ ideay.net.ni (おなほの住所)

# Nicaragua 通信 No.4

冬なのにやほり暑い。  
これが熱帯。ニコモギキアラニ  
ニカラグアに来て1ヶ月です。

1999. 5. 9  
芦屋市立山手中学校  
肩素村美和

## 楽しみは家の人と話すこと



先週末、ミワ、何か日本の食事を

スてくけたいのか? と言われ  
お好み焼きとみそ汁(ワカメ  
玉ねぎ)をつくりました。日本から  
もってきたカツオブシやワカメを

使いました。どちらも好評でしたが、作り  
おぎて最後は 拷問のようになってしまった。  
日本のお茶も ぶらこんでもらいましたよ

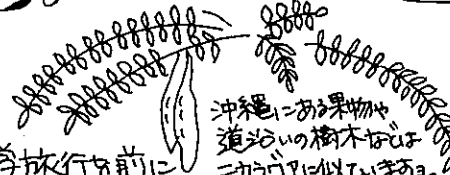


Geronimo  
ヘロニモ

(毎週通いで来ているお手伝いさん)

## ココにも冬がやってきました。

みなさん ニカラグアは お天気ですか? 3年生は来月の修学旅行を前に  
きと仕立。そして楽しみにロバが準備を進めているのでしようね。  
5/6には 3年2組のNさんから AirMail が届き 懐かしさと嬉しさと  
わくわくしながら 読ませてもらいました。どうもありがとう。こちらへ来て  
よく山中のことを思い出しています。



沖繩にある果物や道沿いの樹木などはニカラグアにはないですね。  
ニホ豆科の大きな木も沖繩で見ました。  
こちらでは マリファという知、黄やオレンジ色の花が咲きます。



5月に入ると家の人たちや先生たちが  
"ニカラグアもそろそろ冬だ" とよく口に  
あるので "冬なのね" と期待していました。  
ところがどうやら 冬というのは雨季のことらしい。  
昼あき。夕方。夜中。いつかお盆に どん  
空がくもり。空が曇り始めるやなかと思う  
ほどの雷が鳴り。滝のよう雨が2~4時間  
降ります。雨がやむと少し涼しいとあか  
寒い(半端だ) と思つたのはたまたまの1回でした。  
雨が降っている間は とてもしゃべりたがりな  
カサを立てても丹は歩けない。道を歩いている人は  
勝手に近人の家や店の入口で雨やどりをして  
います。今日も昼の気温は27℃。  
でも朝晩は涼しいので よく眠れます。

洗たく物を入れて... 頼んだのに... 家の人に  
以前にも "雨なのに洗たく物  
入れないの?" と聞くと  
"あ、やあからいい。"  
"alegre!! (楽しい)"  
アレコレ  
と答えて、のん気に笑え  
るだけだった。

### ☆通ズトライ☆

4月末の学生デモと重  
たな ガンソウ代値上  
げに反対するストが  
5日限ほどありました。  
ほとんどの公共交通機  
関(バス、アジシー)が  
ストップ。首着は更  
に混乱しました。火や  
石を投げるのがキケン。

熱帯気候のニカラグアには 雨季=冬(5~11月)と  
乾季=夏(12~4月)。2つの季節しかないので、日本の  
四季をいざの写真を見せて 様子を話すと とても喜んで  
聞いています。質問もたくさん。雪景色と春の写真が人気です。  
家中の人が集まって、"日本は大きいだろう?" (日本はニ  
カラグアの3倍の面積) "ヨーロッパの近人にあるだろう?" (ちがう)  
大阪城の写真を見て "これは ナカミ という人が建てたんだ"  
(おしい!!) など。よく知ってる人もいます。もってきた地図も  
役立っています。山中のみんなの写真もみてくれよおかし。

### ○ Instituto Juan XXIII (サンマルコ市 ホワン第23 インスティテート ホワン 23 中学校)

		月	火	水	木	金
1	7:00-7:45	数	地理	道徳	体	道徳
2	7:45-8:30	体	数	地理	理	スペイン語
3	8:30-9:15	スペイン語	理	数	英	英
4	9:15-10:00	英	道徳	理	数	理
	10:00-10:20	やすみ時間				
5	10:20-11:05	理	スペイン語	スペイン語	農業	地理
6	11:05-11:50	音	音	農業	スペイン語	数

### もうすぐ引越し。そして仕事が始まる。

5月21日にこの家を出て他市へ移り  
ます。親戚の皆と別れるのは淋しい。

BUENOS DIAS.  
(ブエノスディアス)  
おはよう



これは1年生の  
時間割。(午前部)  
学校は3部制  
なので、このあとに  
午後部、夜間部  
があります。  
1年生は5時~6時  
1年生は8クラス  
合計2~5年生  
は23クラス  
しかありません。  
経済的に学校を  
続けるのが難しいです。

マルコスが私の字をまねて書いてくれました。毎日少しずつ練習しています。







# Nicaragua 通信 No.7

日本も暑い季節ですね。1999.6.19. 芦屋市立山手中学校  
 私は日本からもってきた「水色麦茶」を767飲んでいます。  
 藤村美和

前号にも登場した 先輩の ミヨさん  
 栄養士 隊員 ミヨさん (1)(2)(3)(4) だよ。  
 Hóla.

## 6月1日は国際こどもの日



子供の権利を守ろう。子供の環境を改善しよう。というスロガンのもと、市内を小まな子供たちの仮装行列や、中学校のマラソン大会が行進しました。私の勤める家族省 (Ministerio de la Familia) では、6月3日に家族省の援助を受けているミニストラリア デラ ファミリア 家庭 60件以上の小学生たちに無料で制服やTシャツ、カバンやノート、鉛筆を配るという行事もあり、こちらの新聞で報道されました。しかし、ニカラグアの政府各省庁の中でも家族省の経済状況はかなり厳しいらしく、子供たちに配られる物を用意するお金の不足が家族省にはおぼつかたため、全米 CEE というヨーロッパの援助団体からのものだといいことですが、また、別の日には子供の日を祝うため、公立中学校の5年生が近くの小学生を招いてお楽しみ会をしていました。そこで小学生たちに配られたお菓子やジュース、ゲームの賞品などは全て中学校の5年生がバザーをして得たお金で用意された、と聞きました。演劇部のパフォーマンスも大うけで、司会進行や小学生への指示もとても上手に感じました。6月17日には家族省主催の「子供のための勉強会」もありました。この会については、また次回書くことにします。

⑤ ニカラグアのお料理について  
 ニカラグアオリジナル料理の一つ (Indio Viejo) インディオビエホ。これは、とうもろこし粉を使った、ルーシエーのよけ出来上りのもの。現在では肉を茹でて小さく切ったものが入って来るが、その昔、起源は人肉! を使っていたとか、いはいとか... もう一つ...  
 料理には必ずフレッシュというジュース(清涼飲料水)を飲みます。熱帯の果物を使ったものはもちろんのこと、とうもろこしを煮て粉にしたもの(甘い麦茶のよけ味)、とうもろこしを絞って搾ったものを水で薄めて作ったり、こどもはとうもろこし!!

- ① ニカラグアでどんな活動をしたのよあか? 家族省の持っているプログラムの一つで、貧困地区の子供たちの栄養改善対策として、簡易給食施設での昼食の配給というのがあります。この給食施設へ巡回指導という形で訪問して、栄養・衛生・健康のことなどの改善を推進する仕事をしていました。
- ② 活動の中で楽しかったことはなんですか? 子供たちが私の名前を覚えてあいさつしてくれるようになったととても嬉しかったよ。
- ③ 活動の中でつづいた困ったことは? 援助(協力)とは、何か(物)を与えてくれるものだと思うから「何くれるの?」「あかがほしい」と要求されてばかりの時。
- ④ どんなことが心に残りましたか? いろいろつづくと体感することで、日本を矢口でいたつもりだった事が、実はあいまいにしか理解できていなかったことを教えられました。例えば、「水の大切さ」、住みかでの断水の日や旅先で水道設備のよいところでの水のありがたさ、ニカラグアで知った「生命の水」でした。



Gracias!  
 ガラシアス  
 どうもありがとう!



ニカラグアの小学校(1~6年生)、中学校(1~5年生)は2学期制だよ。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全部休み	学期始まる		セマナサンタ祭りの1週間休み		学期おわる	二学期始まる		進級テスト(7日間)	進級テスト(18日間)		

定期テストは1月以外の毎月あります。1教科は10枚の紙代かいて、1回のテストで9教科とかの90分あります。

学年末の進級テストに合格したら上の学年に上がれます。この留年制度は小学3年生からあります。以前は小学1年生からでしたが、3年前に改正されました。

もうあそび休み(18日間)

中学校1~5年生の1年間の授業の数は228日。日本とほぼ同じです。

ミヨさんと私の他に2人の先輩隊員がマサヤ市で活動しています。トモさん(福岡県出身)とリョウさん(青森県)は婦人子供服隊員として、洋裁・ミシン・服飾の教室をもち生徒に教えています。リョウさんは都府宮園隊員としてマサヤ市役所に配属されていて、道路や街の整備について、助言・指導してくださっています。8月末には野球隊員が、そして12月には私と同じ青少年活動隊員がマサヤ市に赴任してくる予定です。そしてこの広い町には日本人は今年4人。道を歩くと人におかしく「China! (中国人)」と言われることがあります。

マサヤ市の隊員紹介







# Nicaragua 通信 No.10

上手な日本語で一生懸命話した  
根はスペイン語と聞えることがあります。

1999. 9. 25.  
芦屋市立山手中学校  
藤村美和

私の1週間のカレンダー

雨の多い日はとてきれいな風景

月	火	水	木	金	土	日
休	家族省の事務所内清掃: 書類、レポート、資料整理 （お掃除の日）				サッカーの試合	野球の試合
休	野球の練習を見に行く	おツカみ、工作教室	野球（練習） ④ サッカーチームのミーティング	サッカーの準備をします	休み	休み



この1ヶ月の私 = 波にのまれて次没しました。

6.7.8月... 5月末に西尾先生に着任して以来、この3ヶ月間、いいとも悪いとも言えませんが忙しかった。「せかか来たのだから何かはせよ」という気持ちで常にあり、よく考えれば私に（その時、その時は考えていたつもりだが）とこの判断で返事をし、事を進めたい気がします。せせせをしない場面ももちろんあるのですが、今思えばとせせせをあわてて答えを探し、一人1ヶ月に疲れ、声を荒らげて言えたり、必要もなかった... という気持ちで落ち込んだ9月には、「児童、青少年労働者」のための活動など何をしていい、という私の活動が「何をしていい」と言われ、でも物はいい、予算もない、私が無理をしても続かないと意味がない...。8月末に日射病にかせ、3日間動けなくなる、ということがある。それをきっかけに今までの3ヶ月を振り返り、考えるいい時間だった... というように、今は落ち込んだ気持ちから脱出しつつあります。

日本も台風が季節、新聞紙の情報が見えにくいです。ニカラガも雨季のなかやあつが終わり、今日は毎日午後おと雨... という日が続くようになってきました。隣国ホンジュラスは大雨のための警戒体制がかけられ始めたことと、去年11月のリテンのあつが起りまじりまじりに。

**8月野球チームを結成**  
25日のボウテアインストラクターが見かけたことから、仕事をしながら参加できる約20名の青少年（16~23歳）を集めて活動を開始。グランドは牛馬、ヤギが放牧されている原野。グランドは家族省から貸し出しているが、どれもボロボロ。グランドの敷地もボロボロで直ぐお金がないので、ピニールを借りたいと使っている。おんじかして...

**NGO児童施設「マリアの家」で教えます**  
今月末に12回目のクラスがあります。私がやっている折り紙、工作教室の他に、編み物、パン作り、木工（鏡の作り、窓がら、そして棺桶作り）リコーダー、マイクマイクのクラスがある。週10しか行っていないが、私の姿を見ればMIWAと一緒に走り回ってあげてくれる。楽しみにしてくれているように嬉しい。

**道端ではこんなことが...**  
「サッカーのグランドを見たいよ」「マリアの家に行きたいよ」「野球の練習をしてみたいよ」... など道端で7人が、や車洗いの仕事をしている子供たち、ボールを投げて遊んでいる子供たちから声をかけられます。「何か日本の歌をうたって」と言われて、はじめてはうたがなかったけれど、道端のはいこ、うたをうたっています。こういう子供たちともっと話をしたいよ。何か一緒に遊んであげたいよ。と考えています。

## 原因

細かいことを書くと色々ある。言葉の問題もあるけれど、根本的には「ニカラガ人の考え方や習慣の違いに疲れた」ということのように思っています。

**その1: 約束や時間を守らない** — サッカーの試合に行くのに「朝7:00集合だ」と言っておきながら全員が集まるのは8:00まで。毎週同じことのくり返し。指示通り7:00に来るつもりなのに、7:00と指示を出してインストラクター「あなた7:00、と言ったからあなたも7:00に来なさいよ！」と強く言わなければ、来ないで時間を守らない。その他、場面でもこんな感じで日常茶飯事。仕事の約束で「じゃあ、金曜日の午前中か」と言っておきながら1週間来ない。いいかげんにしてよ。

**その2: 先の見通し** をもって話をしないので、毎回状況によってこうこうと対話が、言っていることが変わる。「今度こそ本当か?」と危を押しも、それが本当だと確率は低い。「いやあ、もう来ないわ」とも言ってしまうのか? いや、それは違う。やはり自分たちが「やめておきなさい...」と待つ。しつこく言えしつこく待つ。やはりおとなしくしてしまえば、もう一度だけおとなしくおとなしくおとなしくして、後悔はなし。でも最近はこの行動パターンが繰り返されるようになってきた。（以下、その3からその10は省略）



みんな輪になって聞いている。歌がかわると拍手をしてくれる。

相談できる友人もいない。考える時間も少くはない。こういう状況に耐えられなくて、やりたいことはいいけれど、今年残り3ヶ月は少し自分のペースでゆっくり考え進めるといいよ。

## Restaurante



夜、ニカラガのレストランで仕事をあつ。こうした楽器をもち、2、3人の男性が歌を歌い始めます。1曲20分ほど、約200円（安い）色んな曲をリクエストできます。日本のお琴を知っている人もいます。音楽の授業で中南米の音楽を聴かせてあげて下さい。

レゲエ、サルサ、カサカサが有名



美容院に行くと髪を切った。「あつ、髪を切ると上手」と言わう、ここの美容院の前髪をあつ、髪のために切りました。1500円（約170円）と高いけれど、髪を切るといいよ。

こちらの洗たくは手洗い。洗たく機の上で洗たく、洗たく機の手洗いの首を洗たく。ヨレヨレ。

# Nicaragua 通信 No.11.

11月1日から1週間、友達が  
私を誘ってニカラグアに来て  
くれました。とても楽しかったです。

1999.10.31.  
芦屋市立山手中学校 藤村美和

JOCV NEWS 第4号  
Japan Overseas Cooperation Volunteers  
(青年海外協力隊)の東京事務局から毎月  
発行される新聞。ニカラグアの新聞  
に隊員の話がのり、それが紹介され  
ました。

私たちが隊員は「日本人協力者」と呼ばれている。

## Claves del Palacio de la Cultura para cooperante japonesa



7月7日付 ラ・プレササ紙

## ニカラグア文化庁からメダル授与 ● 菅沼史世隊員(9/1・考古学)

菅沼史世隊員の活動期間終了に  
際し、7月6日、ニカラグア政府文化  
庁クレメンテ長官から同隊員にメダ  
ル(国立博物館の鍵メダル Medalia  
de las Claves del Palacio Nacional  
de la Cultura)が授与された。

菅沼さんは同国初の考古学隊員  
として、文化庁国立博物館に赴任。  
グラナダ県マラカトリーヤ地区考古  
学プロジェクト(発掘・標本整理・分  
析)から報告書の刊行の中心的な役  
割を担った。また、プロジェクトを

行うにあたり日本大使館の草の根  
無償資金援助、文化無償資金援助  
の支援を活用し、同国文化庁と日  
本大使館の連携強化に寄与した。

国立文化宮殿内で行われた授与  
式には文化庁長官、国立博物館館  
長をはじめとするニカラグア関係  
者、そして日本側から伊藤在ニカラ  
グア大使、大西調査員らが出席。国  
立博物館エスビノサ考古学部長は、  
菅沼隊員の功績を専門分野での経  
験と所属先の同僚に対する配慮の  
二つの面で強調「われわれは彼女  
から多くのことを学んだ」と述べ  
た。

活動資金不足のため寄付を呼びかけた日

天の活動がある家族省「児童青少年労働者のための  
プロジェクト」。そしてその中の1つ「スポーツ活動推進プロ  
ジェクト」がありすが、これはは全く予算がつかっていません。  
予算をつくらねばならない。なぜ? どういうプロジェクトがある  
のか? 疑問に思っている。サッカーと野球チームは実際に活  
動している。それ以外に何かある。マサヤ市内で寄付をし  
てくれる会社を探してみよう。

スーパーマーケット (No) 銀行 (No) カソリンスタンド (No)  
VICTORIA PAL Banco ESSO

ビール工場 (No) 郵便局 (No)

だからといって自分のお金を使ったり、または青年海外  
協力隊事務局に全てを頼りたくない。事務  
局には活動費に必要資金を申請し出し  
もらうシステムがあるのだが、自分たちで何もし  
ない方が日本のお金をあてはしてはいかん。

さしづうのさいごに  
世界的大企業  
ココアの事務所へ行く。

責任者  
どうにかしてあげたい。マサヤの子供たちのために協力  
してくれてありがとう。しかし、私も  
余裕がない。あはれに、ま  
た特別にココアを3箱入  
(12本) 無料で送ってあげます。

みんな協力してもらって  
「サイ」を資金を  
集めようかな...

山手中学校の皆さん。こんにちは。文化祭や合唱コンクールが終わり、  
今年のカレンダーもあと2枚にのみまっています。日本から遠く離れた地球  
の約反対側に位置するこのニカラグアは雨期月もおわり近づき、雨  
の降らない日が続き始めました。昼間は30℃を越えます。でも  
ニカラグアも日本と同じように日が短くなり、夕方5:30にはもう暗い  
暗いになります。これも北半球ならではかな。と、夜、月を見ながら思いま  
す。山手中学の3年生や先生方、友人、家族から届く手紙の「日本の  
空を見ればこの空も青いニカラグアに似ている気がする。と先生のことを  
思い出します。」「月を見るとニカラグアの月もきれいな気がする」と思  
います。そんな一行がとても嬉しいな。私を励ましてく  
れませんか。また、生徒会執行部のメンバーの皆さん。文化祭での  
ニカラグア紹介、絵の募集など、色々と協力してくれて本当にどうもありが  
とです。お返し連絡してくれるのを楽しみに待っています。  
ところで、日本と暮らしていてもそうだが、気分に波があり、おどろおど  
ろある性格の私が生活に慣れ、自分の心に入らないうちに半年かかた  
な。と感えている。新しい生活や協力隊での活動を通い出会う人の中で、あうため  
に「自分に向き合う」。そんな  
時間を過ごしています。

このブラッキー  
番犬 **Blaqui** は吠える

毎朝目覚まし時計の音が6:00になると中庭に夜の番犬を吠えている番犬  
ブラッキーが大声で吠える。それを聞かされた川に泳ぐ犬の **Diva** も吠える。  
いやでも吠える。でもまだ吠えてはくれない。 **Diva** は7:00  
まで吠えてくれない。

**Gua Gua**  
ガウッ ガウッ

うまく吠えられませんがスペイン語で  
犬は吠える。バウ ワウ  
英語だと Bow-wow.

**la mano!**  
「お手」と言わ  
るやうです。

**Que te pasa?**  
なにがさ?!

「お手」と言わ  
るやうです。

考え中

厚生省からは蚊に刺されないよう  
な予防と、蚊が発生しにくい  
家庭環境(もうじきある、汚い水を  
貯めておかない ect) への注意が  
けがらわがせられています。  
マサヤ市でも予防が2人になりました。

血を固めるための血小板が  
減るため、鼻や鼻、ヒト血管から  
出血し、止まらなくなる。輸血が必要。

ORIGINS

**Dengue**

予防注射は、治す薬もない  
病気。ハマダラ蚊という蚊に  
刺されると発病する。

① 発病するとどうなるか? ②

38℃以上の熱が出て頭痛や  
筋肉痛もある。軽いデング  
だと1週間くらい熱も下が  
る。③ 出血性デング  
にかかると死んでしまう場合も。

# Nicaragua 通信 No.12

クリスマスに向けての工作教室  
や、着任67月の報告書づくりなど、  
いそがしい月末になっています。

1999. 11. 27.  
芦屋市立山手中学校 藤村美和

野球チーム Villa el Carmen がフットリーグに加盟  
ビヤ エル カルメン

(地域の名前からしてチーム名です)  
villa = 村

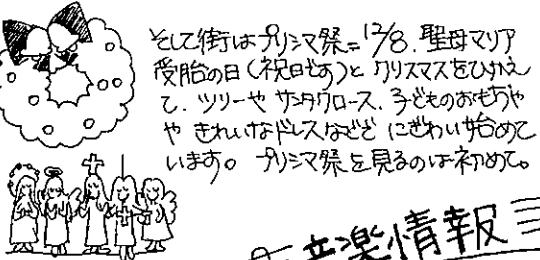


## 野球チームがとるまで

山手中学校のみなさん お元気ですか?  
ニカラグアは今、リンゴやがどうなの季節  
だ。と言っても雨季が終わってしまえば秋  
暑かおひびきというかんどうし そんなくれ  
物が?? とおぼえてお店の人が聞いてみると



山手中学校では、次の学年へ進級  
がかなった学年末試験が始ま  
ります(公園で)十五も中学生  
が群うが況します。この試験がある  
と2ヶ月おと  
という長い休みに入ります。いいね。



やたらと並ぶ色んな  
クリスマス様の置物。  
光るクリスマスもある。  
季節の飾りかたのか?  
ペリョナもあるのか?

## 音楽情報

日本では、郷土民謡が歌って聴かれています(??)  
♪ Gold Finger 99 ♪ (A-chi-chi なるかかかか...)  
の元祖はフェルナンドの Ricky Martin。  
スリランカ語で歌っているのがこちらでも大ヒット中。

7月 家族省の「児童青少年労働者に対するスポ  
ーツ・レクリエーションプロジェクト」を担当している  
私は、前任者から引きついでサッカーチームの  
他に、もうひとつ何かを考えて。  
古いゲームやボール、バットなどが家族  
省にあつた。たくさん人数が参加  
できるというので、野球を選んだ。そ  
して、未だに一緒に活動してくれるイン  
ストラクターを探していた。

8月 インストラクター Ebelio と出会。次  
は選手集め。全員が学校へ行きた  
がる仕事をする16~25歳の青少年。私が  
住むマサヤ市中にはバス交通の便も悪く、  
貧しい地域の人ばかり。チームでの活動も  
やりがいがありそうだと、がんばるぞ。

9月 10月 毎週(水・木・土)の練習。(参加できる人だけ)  
(日)の練習試合を始める。これも雨が続き  
たり、チームのメンバーが知りな、間にやめて  
いったりして、選手数が安定せず不安にな  
る。このインストラクターの Ebelio は  
責任感のあるおめな人で、彼の熱心さ  
に助けられ活動は続く。

11月 10月末に地域リーグ加盟。そして正式な  
リーグ戦参加となる。最終的なメンバーは  
インストラクター1人、コーチ2人、選手22人の  
チーム。私はチームの総責任者という立場。

アナルボールがボールの中心洋風  
ゆわく。木が丈夫。多量に金力  
走って追いかけてくれる。維持が  
やりにくい。...

木がじゃま。  
牛がじゃま。馬もいる。...

木にひかかると  
落ちてたこむを  
おぼえアウトだ。

木へのベースのかわりに  
四角い布を使った。  
四角い袋に  
砂を入れたらいい。

野球のユニフォームも  
いかに着ておいて  
かかるといい。

バックネット  
なし。

3対1!!  
主審

3ボール = 1 ストライク  
カウチはボール  
カウチを先に言う。  
アメリカはど  
ぞだ。(日本  
と違)

びっくり。主審がカウチをたれる。  
そして両チーム、自分のチームに有利  
になる。言い争いになる。

このリーグにはマサヤ市  
郊外のチームが3つ。  
加盟している。16才  
以上が対象。マサ  
ヤ市郊外といえど  
とても美しい村  
のチームあり。日曜  
日の試合の種  
はとも大変。  
車をピックアップし  
(お金型かきう)。荷  
台は全員乗せてお  
てはたうの  
... ということ。

みんな陽かげた午後。17:00近くには陽かげはほとんど  
なくなると木の真下は大変な混雑となる。陽かげ  
ともにみんな種蒔をする。かき氷やジュース、おかし、パンを  
売る人たちが集まって盛り上がる。陽かげに入りそこな  
た私は家に帰って鏡を見てびっくり! おくじやないか!  
でも選手たちは朝7:00からの集合から2試合が終わる  
3:00までほとんど何も食べずに試合をする。暑いのに  
木の下に涼しいパーカーだ。びっくりするくらいパーカーだ。











# Nicaragua 通信 No.16

3月24日の家から新しい家へ引っ越し  
ます。新しい家族と暮らす任期中後半  
も楽しみます。(毎日のあはれは変わりません)

2000.3.24  
藤村美和

## Campana de Vacnación

(予防接種) (予防接種)

年に1年のニカラグア厚生省による予防接種大キャンペーンが行われました。予防接種推進には日本政府から79万額の援助金が出されています。会場にはアルマン大統領や日本大使も来て、人々の呼びかけをしいました。全国各地の厚生省支部や、病院、診療所など活動する協力隊員は現在10。看護婦、助産婦、栄養士、臨床検査技士という職種も。



ニカラグア全国各地から医療関係者が集まり街をパレード

◆ニカラグアのデータ (1995~6年) 結核93%。ポリオ86%。はしか78%。3種混合78%。妊婦に対する破傷風の接種96% 高い接種率だ。(1998年ユニセフ世界白書より)

3月14日  
マヤ市にて

今年の4月、5月は涼しい街とスペイン語の研修中でした。

山手中学校のみなさん、こんにちは。先生方もみなさんお天気はいかがですか？ 新入生のみなさん、はじめまして。青年海外協力隊員として中米のニカラグアという国で活動している藤村です。こちらは山の中腹に立った校舎から見下ろす陋巷茅屋、茅屋浜までの茅屋川沿いの梅がにぎやかな咲く頃でしょうか。ニカラグアは乾季(12~5月)のおおむね。3月に入って行く人気が上がってきたのがわかります。日中30℃を下回る日はないくらい。冷房なし無縁の生活なので、"4月、5月はむしろ暑くなる。"家の屋根(トタンや木でできた)の熱がこもるまで部屋に入れないうらや。と聞か。ちあひおびえています。3月4日ニカラグアに来てちょうど1年。おかげさまでこちらに楽しい生活に生活しています。

### 油断大敵 目の前をスリか...

ある週末に、同僚隊員とバスに乗って3~4時間のト旅行。ウキウキ、バスは街の1番にぎやかなメルクド(市場)に到着。丹々に乗ろうよ、と相談している私たちが車の輪の中を1人の男がスーツと通り抜けていた。まわりの人たちが"サイフ!! サイフ!!"と叫んでくられて気づいたときにはもう遅かった。背中にリュックをしていた友人のリュックのポケットが開けられ中味を全て盗られていた。早急...



私の街は毎空気がゆらゆらしている。

### Color Color!! (暑い暑い!!)

7:50am 家を出る。あつぱに太陽が...  
12:00 あつぱに休みのため、家に帰る。  
バス5分 かなりの陽射しの強さに、帽子が必需品。  
バスを降りた瞬間に陽射しが降り注ぐ。(徒歩3分)  
2:00pm 再び出発。お陽射しが無さく、あつぱに暑さ、昼寝から起きられ、遅刻しようとする。マリシーにひきこもる。  
バスは7.5コルディバ(約20円) マリシーは4.0コルディバ(約10円)  
5:00pm 仕事が終わる。あつぱに涼しい。

毎週火、木は小まな部屋で工作や芸、レクリエーションの教室を開いています。10人でいっしょになる部屋はいつもにぎやか。  
水曜日の午後は児童施設へ出かけて折り紙や工作のクラスをします。木曜日の午後は少遠いボカドで練習している私の野球チームを見に出かけます。ひやひやのマリシーを乗りこなして、いっしょに汗を流すのが好きです。

荷物運搬が手押し車の中で休みの日も暑い。

あつぱに Gracias あつぱに Gracias  
親戚家族、友人のみなさん、いつも色々と心配をしてくれて下さるあつぱにありがとうございます。あつぱに日本食、関係は残りの任期中間、うらやまです。あつぱに心配ありません。  
あつぱに Gracias あつぱに Gracias あつぱに Gracias

### 今年のおてしな語がやち苦どけかけた

残念ながら、ペラペラはあつぱに。というわけは全然ない。慣れただけ。3月毎日人と話あつぱに楽しくなりました。まわりの人へおてしな語に慣れました。  
Oime! Anoche la radio ha dicho Sobre el con...  
Si, Miwa!  
El concierto de Shakira! Ella viene.  
その国へ行くは話せるようになる。というは間違い。だつぱに慣れるというは。慣れると大切だけれど、勉強はあつぱに話せるようになるは決まっています。  
語学は暗記とくり返しが大切。  
...とわかっているけれど、このおてしな語に話せるおてしな語問題集。



# Nicaragua 通信 No.17

セマナ・サンタに1週間の旅行をしました。  
美しい熱帯の自然がいまでも損なわれず  
にあるといいな。と思う方多いです。

2000.4.26.  
藤村美和

海のはるかおちには見える山並み。そのおちには隣の国、コスタ・リカ。  
リオ・サン・ホアン(サン・ホアン河)はコスタリカ国境に近いので  
鉄をもたて兵士を街のあちこちで見かけました。

コンゴウインコ  
1mもある。赤  
黄青。みどりの  
のからで。

Solentiname 諸島

1960年代に聖職者たちが島の  
農民たちと生活改善運動が  
と火をつけた。  
その中に芸術  
創作活動があり、その  
活動の中からたくせん  
農民画家が生まれたそう  
です。今ではソレンチナメ  
素描画として世界に有名。  
その画家たちの家を訪ね  
てまわりました。

コンゴウインコにひかれて釣りを  
しました。おもしろかったです。  
友だちは魚を釣るのうまいとい  
うので魚を釣りました。

河岸に見える熱帯雨林。木には大きな鳥の巣がぶら下がって、野生のサルの  
群衆が木の枝にまとわりついてる。河には大人の背丈もありそう魚の影。  
小さな船に乗っていて静かな支流に入るとあまの長持ちよせに友だちと  
服のまま河を泳いだりして。森の中は赤いカエルやイグアナ、ハチドリ、カメ  
コンゴウインコなど熱帯の動物たちにたくさん出会いました。

El Castillo (お城、という意味)  
エル・カステージョ

サン・カルロスには協力隊員  
が2人。体育の先生と算数  
の先生が活動中です。

ソレンチナメ諸島へは木の  
小舟をモーターボートでつな  
ぐ。おちにはアグアチナ。

舟をこえているおじ  
さんには通じない  
セマナ。

定期便の出る港  
サン・カルロス  
San Carlos

首都マナグアから20人乗りくらいの  
飛行機で40分。着地のときは  
はびくり。ただの山道ではないか？  
そして飛行機(ただの空地  
地)にあるのはバス停のような  
小屋です。お〜♡



山中学校のみなさん、お元気ですか？  
今、これを書いている私はセマナ・サンタ  
(キリスト復活を祝う聖週間。英語では  
イースター。)の10日間の休暇明け、  
そしてあけおめのおちを夫とあそび  
して疲れ気味です。昨年11月末頃から  
今まで、雨を見てもは2.3回きりです。  
おまじりが舞い、芝生は茶色く枯れて  
しまっているけれど、木々の緑はそのま  
ま。枝を大きく伸ばして陽かげをつくって  
います。雨が降るたびにバスの窓  
から見るおちの景色は木々の緑、緑。  
人間みなが及ぶおち。あじい自然の  
生命力を感じます。

ニカラグアはカトリック教の国。私の家族  
も毎週月曜日の晩にはおちをめぐり  
近くの教会のミサへ行っています。セマナ・サ  
ンタ(聖週間)にはおちの教会でミサが  
行われ、キリストの復活を祝うパレードには  
大人も子供も参加します。一方おちの休  
暇を利用してたくせんの人たちが海やおち  
へ出かけるのも恒例のおちです。休暇が  
終わる頃にはおちのニュースがいろいろ  
なっています。

...とこうで...

セマナ・サンタの休暇は日曜日おちと関係  
しているのに“おちのおちに行き帰るの  
は日曜日。おちの月曜日はおちだ。”と  
言う。おちの家のおちのおちのおち。  
おち

セマナ・サンタおちはおちから休暇をとる  
私の配属先“家族省マナグア支所”の所  
長はアメリカにおちに行きたまひまだに  
休暇中。おちはおちのおちのおちだ？

湖が東・大西洋に向かいて流れる河、リオ・サン・ホアン。飛行機で  
サン・カルロスに着いたおち。街の中心にある港からパボ(木の船)に  
乗って4時間。川幅100~150m。河岸には熱帯雨林景色が広がる  
中、エル・カステージョという1675年にスペインが建てたおち(聖遺  
跡)の残ったおち街に着きました。おちからおちに8時間おちで  
大西洋に出るというおちです。今回はエル・カステージョに3日間おちして  
ラゴア湖におちが、ソレンチナメ諸島に3日間の旅行をしました。



河のおちの村々に住む人の足。  
パボは40人乗りくらい。エン  
ジンが古くておちくおち。  
途中、エンジンを冷やするおちが  
おちのおちのおちのおち。河の  
おちのおちのおちのおち。  
おちのおちのおちのおち。  
おちのおちのおちのおち。



# Nicaragua 通信 No.19

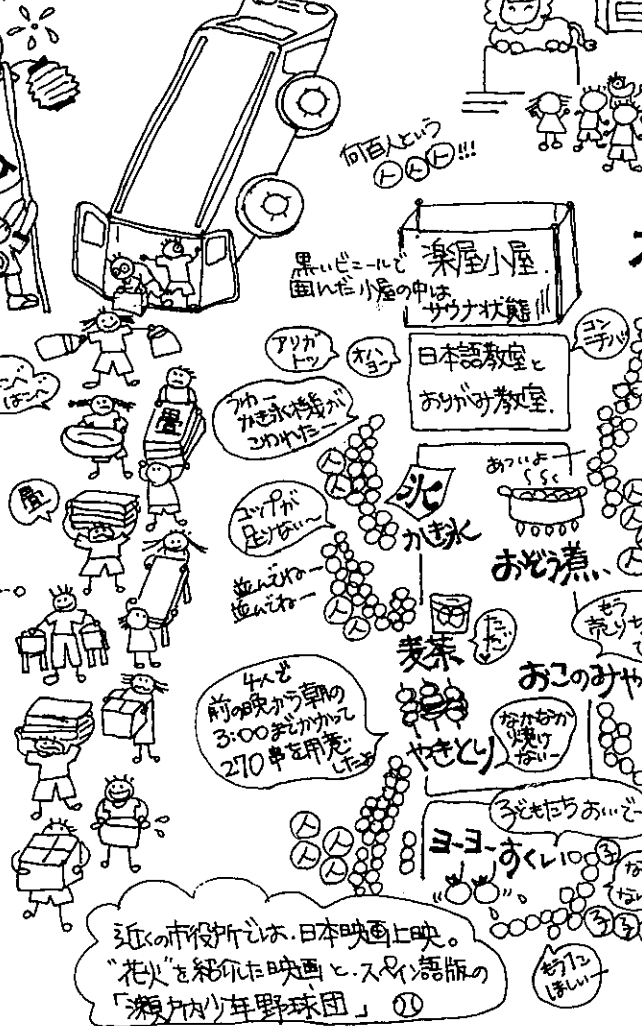
色んなことを経験させて  
もらっています。他の隊員  
からも 見習うことがいっぱい。

2000. 6. 9.  
芦屋市立山手中学校  
藤村 美和

山手中学校、精進中学校のおおさん、こんにちは。ニカラガは7/30は母の日。  
8/1が子どもの日。そして6/23が父の日。となっていて、私の西暦も、家柄も  
小せなイベントを開いてお祝いをしたり、親子参加の学習会の準備をしたりして  
3才。今日はそんな中、6月30、4日に行われた私たちがニカラガ隊員による大イベント  
“日本文化交流会”の様子をお知らせします。



1851年迄  
マナグア市が首都になる以前、首都だったレオン市で、  
レオン市内に西暦されている隊員5人を中心に行われた  
プログラム。奇蹟から始まる。市役所や学校への協力の依頼。  
日本大使館や国際協力事業団事務所への資金や物品  
貸出しの交渉。ニカラガ隊員への呼びかけ。食材や  
1ヶ月の道具の調達。和食や運搬用の貸切バスの用意...  
5人は2ヶ月以上も前からこの日のために準備を始めたよう  
だ。おじいちゃんも。と本当に感心させられ  
ました。そしておが協力隊。各地方で活動し  
ている隊員たちも、週末ごとに首都マナグア市に集まり、  
発表の練習や準備に取り組まれました。当日、前日付  
でも手伝う。と会場には集まった隊員は全部で50人以上。  
そして会場はマナグア市の市役所の協力を、  
レオン市内の技術学校で活動している隊員の生徒たち  
の参加もある。という隊員と市民の交流の場になりました。  
みんなが楽しんでいて、この時の日本人がニカラガで活動  
している。という話を聞いてもううらやまをわけてい。と言  
いたレオン市の隊員たちが、彼らの努力や実行力に感動  
した2日間。交流した会でした。



## ステージは武道や歌・おどりの発表の場

1. 剣道と合気道。合気道は首都マナグア市の大学で  
教まれている。その生徒(ニカラガ人)が出演。度演。
2. おどり。ニカラガ伝統の「ホルロレ」という、木琴の打楽器  
にあわせて踊るダンスや、カリブ海側の「パロデ・マヨ」という踊り  
を、日本人、ニカラガ人男女がペアになって発表。1ヶ月の練習を  
積んだ成果はあはうしく、拍手大かさい。「ラブー!!」の嵐。  
そしてゆかたを着たニカラガ人学生たちはサンバのリズムのおてもせん  
を踊る。うまい。みんなゆかたを着せられて大満足。
3. 歌。ニカラガ人学生たちによる「四季の歌」「花」「上を向いて歩こう」の  
合唱。隊員全員がステージで阿波踊りを振るうと最後は会場  
全体でレオンの歌を大合唱。Viva Japon Viva Leon  
の大歓声の渦に幕を閉じる。



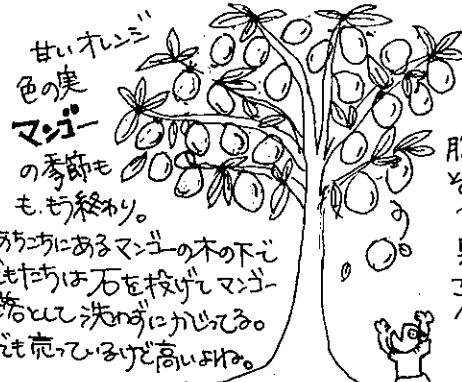
近所の市役所では、日本映画上映。  
“花火”を紹介する映画と、スペイン語版の  
“瀬川カサリ野球団”



# Nicaragua 通信 No. 20

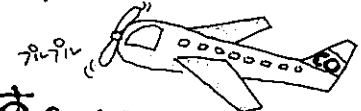
ニカラガアも季節の変わり目ぞ  
ちよと体調不安定。日本も  
体調を崩しやあい時其月。気を付けて。

2000. 6. 22.  
藤村 美和



あちこちにあるマンゴの木の下で  
うさぎたちは石を投げ、マンゴ  
を落し、洗わずにかかして  
日本に売ってあげるほど高いよね。

ちよと気持ち悪い話...  
雨季に入ると虫がびっぴり 病気をもちた蚊や  
雨を心配してはいるが 突然 高熱と胃痛・  
腹痛が。3日間 ひっきり返して何も食べられず。  
よし 病院へ。なんどおなかの虫がいまの  
ひん。ちよとはくが泣きながら (生く)。  
果物や生野菜に虫がいて。こういう虫はよくある  
ことだが。ヤルズリビツク。今 薬 (虫下し) を  
飲んで 退治中。



みなさんこんにちは。日本も暑くなってきました。というお便り。この通信は1学期月に読んでくれる最後の号だね。と思いがけず書いています。をいっかが受け取り。山手中学の3年生 選択授業 社会科ではニカラガアとの交流活動をテーマに考えて下さっている聞き。授業を受け生徒のみなさんの色々なアイデアを今からとて楽しみにしています。精進中学のみなさんとの交流活動も3回。4回と回を重ねて続けることが。とても嬉しく思っています。担当に下さっている先生方。どうもありがとうございます。

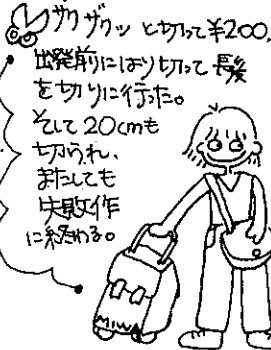
## お金は必要。でも お金だけあっても...

家族省の中で。私とカウターレポート (話し合いながら一緒に仕事を進めいく相棒) が担当ある「働くちよ。青少年対外的スポーツ。レレシオンプログラム」には2つの団体の援助が入っています。今は私を2人に派遣してくれている日本の「国際協力事業団 (JICA)」。“もうひとつはスウェーデン。オランダなどヨーロッパ諸国からなる「ユニオン・ヨーロッパ」いう NGO 団体。「働くちよ...」プログラムの運営資金はほぼ全面的にこの2つに頼っているのだ。さて。ある日。ユニオン・ヨーロッパ”からの監査が入り。職場はいつもちよが緊張した雰囲気。監査に来たのは「ユニオン・ヨーロッパ」からの女性と。家族省。本省の責任者たち。私も同席ある中。私のカウターレポートは厳しく追及にあうことになった。というのは。年間のプログラムの予算をたてた中で。「ユニオン・ヨーロッパ」は79%の援助資金を申請し。受け取っていたにも関わらず。その20%近くも使い残していたから。予算というのは期限内に。要求した分だけ使わなければ。次からは減りされるか。出してもらえなくなるか。そういうもの。 “要求しておいて使わない。どういうことか？” “援助が不要なからなのではないか？” “これだけ使ったことを実際にしてきたのか。全て具体的に話してもらいたい。” “計画性がなさすぎるのではないかと。” 会議は長引く。次々に厳しい言葉に彼女はこう泣いてしまつた。 “確かにこの間に座る仕事をしいる私の目から見ると。ちよととチキ。働かせるには...” と思うこともあった。 “薬か。思ってたより。でもその反面。お金だけあっても。それを上手に役立て。使っていく人材がいない。だから。ちよの方が問題だ。とも思いました。家族省には十分は人権を雇うためのお金がなく。人手不足。そして1人がいくつもの仕事をかけもちしているのが現実。彼女も責任はあるけれど。1人の責任はあまりと思う。上のほうな発言を聞き。話題は協力の活動についてへととれていきました。実際に日本から人を送り出す。今あるニカラガアのプログラムに協力したり。新しいプログラムを開拓したり。そして失敗もくり返して...。そうして “人” を介しての援助がある協力の活動には “ユニオン・ヨーロッパ” の彼女は “私たちのシステム (予算を投入し。年に

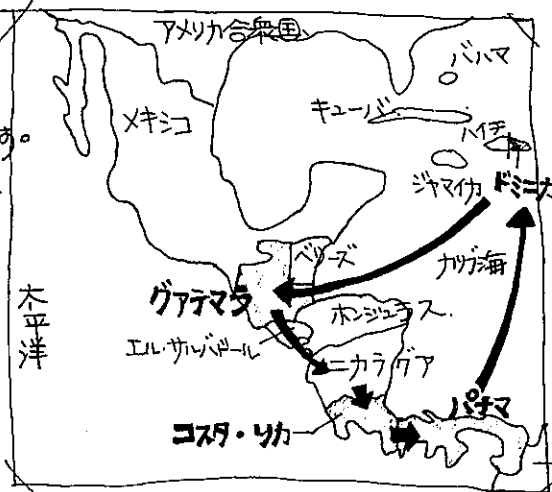
## 任国外研修旅行に出かけます。6/30~7/20

ニカラガアに入国した '99. 4月 以来。私の公用パスポートは協力隊事務所あずかりしておきました。久々にそのおかしな緑色のパスポートを手にしました。長野県の青年海外協力隊馬向村根創練所にて3ヶ月間。一緒に訓練を受けた仲間たちに再会できるのが楽しみです。コスタリカ、パナマ、ドミニカ、グアテマラの4ヶ国を訪問します。みなさん天気どうなっていますか？

- ♥おどろき。アメリカへ。
- ♥そこで養護学校の先生と活動する同期隊員と交流し。バナーを制作した。



グアテマラ 2000.-  
出発前にはお土産を長を切りに行きた。そして20cmも切られ。お土産も失敗作に終わった。



私たちはカリブ海のバハマやキューバ。ハイチ。ジャマイカには行ってはいない。これはおなじ。アメリカもだ。でも飛行機に乗るためのアメリカには入ることも。(理由はよく知らないのだが) 南米も入るための。南米大陸。コロンビア。

数回。その仕事があつたかを調査する。彼女は一緒に働かせる。とは全然ちがうけれど。とてもいい仕事ができるわね。と。そして家族省はニカラガア18県中12県にその支所がありますが。なるべくこの支所に協力隊員がほしい。(今は2県だけ。その1つが私のいるマサヤ県マサヤ市) と以前から要請している。という話。色々な国からの79%の援助が入っているニカラガア。でもお金も足りない。現地の人と共に仕事を考えていく協力隊の活動もやはり必要なんです。と改めて感じた。長い長い監査の1日でした。



# Nicaragua 通信 No. 21

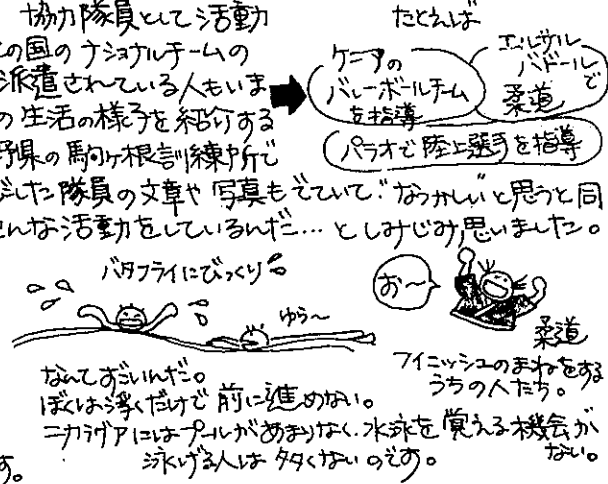
次の号では楽しい話を書けるといいな  
 今回は字ばかり、かなづくりがたれ  
 ストレスのかたまりの8月、9月 した  
 2000. 9. 30.  
 藤村美和



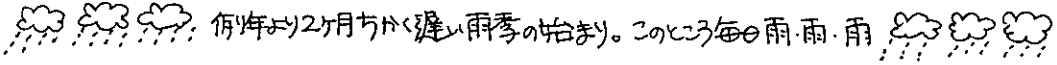
私はあちTVで見ませんでした。家族や職場の人たちの中には「日本の野球、負けやあねえ」「柔道やマラソンや水泳はあつたあねえ」と柔道のまねをしてみたり。「体操か、いいのね、あつたあねえ、回転もできるんだ。」と日本に注目してくれました。協力隊員として活動している人たちの中には、その国のナショナルチームのコーチやインストラクターとして派遣されている人もいます。彼らの活動や選手としての生活の様子を紹介する記事を読んでいると、長野県の馬場根訓練習所と同じ期間の仲間として3ヶ月過ごした隊員の文章や写真も読んで、「あかあ」と思うと同時に、本当に色々な国で色々な活動をしているんだ...としみじみ思いました。

山手中学校、精道中学校のみねん。ご披露しています。7.8.9月と通信を書かないままもう10月だ...と思うと、体育大会が終わり、中間考査や文化発表会、合唱の準備にじあつたあねえの様子が見えなくなりました。6月30日~7月20日、3週間の任国外研修旅行は、コスタリカ、ノルマ、ドミニカ共和国、グアテマラの4ヶ国へ行ってきました。とても楽しい3週間だったのですが、旅行から帰ってきたから8月いっぱい、7月5日、6日に起きたニカラグアの地震——(そのときは私は旅行中、ノルマにいて、7月のラジオでニュースを聞き、震源地、被災地が私の住む街だったのでも驚きました)——その地震のことでバタバタと過していました。

Nicaraguaの選手は;  
 ニカラグアの国籍をもつ選手の参加は20人。そのうち16人は他国チーム(アメリカやコスタリカなど)の選手としての参加。ニカラグアチームとしての出場選手は4人。と聞いて、



5年前の阪神大震災のときの街の様子、倒れたビル、びびり入って浮きあがった道路、崩れた壁などがよみがえりました。建物や交通網、通信網の規模が、ニカラグアと日本とは全然違うので、その被害も比べものにはならないけれど、旅行を終えて自分の家へ帰る途中、屋根のかわらや土壁が崩れ落ち、大きなひびが入っている家々を見たときにはやっぱり心臓がドキドキして、胸が詰まるような思いでした。



家屋の倒壊や食糧、衣料品、医療などに対する援助が国内から、海外から(主にヨーロッパ、中国、台湾)入ってくる中、私が3週間の任国外研修旅行を終えて、職場に戻ると、私の配属先である家族省は、内務省や軍の組織の一歩との協同での食糧援助、西配給にまわっている状態でした。被災した人たちは、軍が出す被災証明書を持って、それをとりまわっている内務省へ行き、その後家族省から食糧を受け取る。ということで、食糧の配給を待つ長い列ができていました。人の数に対して援助されている食糧はあまりにも少なく、倉庫の米、豆、食用油、小麦、粉末ミルクはどんどんなくなっていく。食糧を買い足すお金をなんとかかき集めるものか、と思い、青年海外協力隊(J.O.C.V)事務所に相談したところ、在ニカラグア日本人会から3000ドルの寄附を受けられることになりました。このお金は、2年前の1998年10月に中米を襲ったハリケーン(台風)の被害に対する義援金、復興基金から出してもらった貴重な3000ドルです。このお金を申請し、受けとるために、軍の事務所へ行って被災状況の資料を集めたり、家族省の大臣と話をして、それをもちに申請書類をとり、それともらったお金がきちんと、不正に使われるかを見届けながら、また報告書類づくり、という作業の中、私が見たのは、がっかりするような場面ばかりでした。"MIWA、本当はもらったお金が日本にはあるでしょ。大使館へ行ってもらってよ。" "MIWA、私の家にもひびが入ったの。私にもお金をちょうだいよ。" "このお金はばかちにお金はいらんをあげてよ。こうして毎日食糧の配給をしているんだから。さうに配給用に分けた袋を勝手にもち帰ろうとする職場の上司たち。仕事もあり地位もある人たちがあつたあねえ。と、思いつながらつくづく大きな組織の中での働かざるを感ぜ、"もういやだ〜"と毎日家に帰ると家族に不満をぶちまけていました。"何のためのお金、誰のための援助やと思えんわ〜ん!! なんでおれがわかるんわ〜ん!!" 結局、お金の不正などはなく、約1000世帯、5000人ちかくの人への付加配給ができた。本来の目的は果たしたのだが、最終の報告書づくりなどの事務手続きを終えると、いよいよ何もやる気が失われてしまった9月でした。それと、自分の仕事に戻ると、一番身近な立場の上司に"MIWA、大変だわ。"と、本当に私たちのためにありがとう。自分のことしか考えられない人がたくさんいる中で、疲れたと思うけれど、元気を出してがんばらね。"と声をかけられ、救われた気がしました。

# Nicaragua

ホームステイの...  
この家族に「来年の今頃はもうMIWAはいないのね」とよく言われる。時間の流れが速くなっていく気がして淋しい。

2000.10.2.  
藤村 美和

2001年4月の帰国までの任期も残り6か月となってしまい。ガンバラねば。ヒヤッ気をとりに戻しつつあオオのどきが...雨は途絶える活動力。

## 通信 No. 22



私の仕事は 地域の子どもたちに スポーツやレレシヨン 活動を広め 充実させること。学校に芸術教科が ほとんどないニカラグアでは 学校以外の地域の団体が その分野の活動にとりかかっています。

みなさんこんにちは。今回は2号続けて書くことになりました。突然降り出した大量の雨で首都マナグアをはじめ、あちこちで大水の被害が報復され始め、心配しながらいニュースを見ます。

私は、といえど、半年以上ひたすら暑さで次第に食欲が失けたり 4キロ減った。あー♡ 虫よけの蚊帳 しかこの3雨で寒くおし...  
あついで〜 つかれちゃ〜  
ぐちゃ〜 もりもり回復 あついで間にもとど〜り。



### ◆◆◆ レレシヨン・プログラム ◆◆◆

毎週火木に開いている ワーク・レレシヨンのクラスはまがまがうまうましている。  
精進中学の3人のみなさん。写真付きのメセジカード、とてもありがたございました。作品の交換ももう6回になりましたわ。このあちこちの近事も届きましたか？ クラスの子たちは「次はワリス・マス・カードだね」といっています。  
新たに9月から 金曜日、手芸クラスの開始にこぎつけた。

### 雨で開店休業。仕方がないのだ。

① 雨でクラスなし。② 雨でサッカーなし。③ 雨で教会でやっているレレシヨンのクラスなし。④ 代休でスペイン語の先生に来てもらって家でスペイン語を教えたりしているが雨で来られない。仕方ない。じやあ

のびのびにしている報告書を書こうか... たまにスペイン語の宿題をしようか... ぐうぐう... ぐうぐうしているうちに夜。  
ちんたら ちんたら... よ、やるか... と思つたところ大雨で停電。あ〜

山手中学では「計画をたてて勉強しまよ〜」  
な〜に たま〜に言、てたかも...  
「ハ〜」 ← さて 2月、3月、近事はほかほかかも...

洗たくものも乾かない。乾かぬけから洗われない。シーツも乾か洗われない。見かねた家の人に「MIWA、いい加減にシーツ出せなさい。」といふがせね。あ〜  
水シャワー寒あせ。五分で終了。  
「MIWA、ちゃんと浴びてる？ 早くも寝るよ。」 だん寒ん

地域の大人も、ボランティアの先生もしてくる人を捜し続けて3ヶ月。男性の方が手芸もやるよ、という協力的な人を発見。針と糸をもつて子どもを見ながら自分が夢中になっているのがちよと困るけれど、友達も、ちよとのお給料ももらえないので、やめてお先生が9月、ちよとと毎週来てくれるの、いい。このクラスには、12月に帰国する友だち一同にマサヤ市で婦人子供服隊員として活動しているトモ（通信No.7の紹介）も応援に来てくれています。彼がが帰国までの11月までは、男の先生（今は実習の先生がたは立場）とトモと私の3人の共同運営。  
そのあと1人だけレレシヨンを続けていてもう計画がある。私が帰国するまでにもう1人が2人くらい先生を見つけたら。

レレシヨンの試合に参加するレレシヨン加盟費がいる。1チーム 200 コルバ (1,700 円くらい)  
隊員のおんげに古着をゆずってもらって私の職場や近くの学校に売ってみた。「1枚10コルバ」 (85 円くらい) 日本製だよ〜 レレシヨンもかかてる。おもしろいから楽しんでやっていたのに今は雨で外に出る売れずけなない。

### ◆◆◆ スポーツ・プログラム ◆◆◆

マサヤ市内のボランティアの人たちによって運営されている サッカーリーグ 2つのチームが活動中。  
3月はじめ：リーグ前半戦開始  
↓ 毎週土曜に試合をして成績を争う  
9月はじめ：リーグ終了

私のチームの成績  
① チム・マラカナ・ジュニア (マラカナの地名から名前をつけた) 8~12歳のチーム、みごと優勝  
それが私のチームだ。あついで優勝。チームの責任者(16歳)ともうまくいえる。次もがんばれ。  
② チム・マラカナ (16~19歳チーム) 全然だめ。弱あせ。練習も少ない。チームの責任者もいかにげん。試合中も仲間割れ。どうしたものが...

10月からリーグ後半戦開始。  
...のはずが連日の雨で週1回のリーグ運営会議が流れる。リーグの責任者、チームの責任者、審判たちが集まるのが、こぼれはいつ始まるのか決まるんじやない。試合のある土曜日が雨だと試合も無し。当然 始まるにたあな。



# Nicaragua 通信 No.24

ニカラグアを去る奥感が湧かない。最後の日のことを想像できないまま最終号を書き終えました。今更通信を読んで下さるみなさん。ありがとうございます。

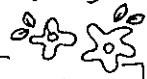
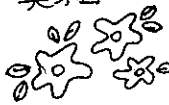
2001. 2. 11.

芦屋市立山手中学校 藤村 美和

ニカラグアでは12月が卒業式・修業式。そして2月15日が新年の始まりです。私のレール・ジョナタスもそれに合わせて1月中旬は子供と会わぬ日々。その間に、私のあとに来る隊員や配属先に残るひとびと報告書を書き、帰国のための書類提出などを済ませました。(※はいわも通りサッカーチームの予選と週刊(日)は教会のレール・ジョナタスを続けています。配属先の仲間や子どもたち、サッカーチームの子どもたち、教会の人たち、NGO児童施設の子たち。仮りの目に私という外国人はどう映っていたのだろう…。ろく考えます。

活動は

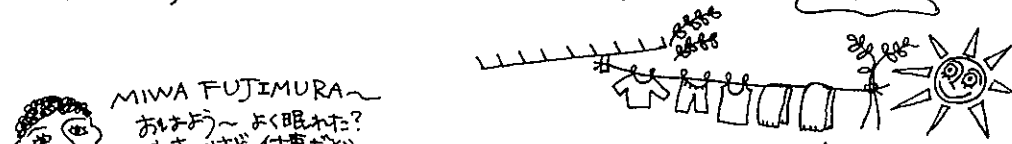
みなさん、こんにちは。今年しめくりの3学期をどう過ごされたか? 1ヶ月半後に帰国をひかえた私は、1週間が始まったと思うと終わる。という時間の流れの速さに背中を押されながらも、生活のペースを度えることなく、いつもの私と過ごしています。3月に入ったころもというけれど、最後までこの仲間との生活を楽しんで、家族と一緒に過ごす時間を大切にしたいなあ、と思っています。



真実と言われる人たちが持つことが多かった2年間、道徳的に良くないと感じる習慣もあつたけれど、豊かではない生活の中にも感謝する気持ちをもた、真実で優しい人たちに会ふことができました。そして豊かであるも私自身の豊かさをかえりみてありがたく思い、感謝する場面が生活の中にリッパかったな。どうにかあと 思うようになりました。(日本語)

この2年間は貴重な体験ばかりでした。でも、ひとつのこと(ニカラグアの生活)が終わり、次のこと(日本の生活)が始まる。ということは私には特別なことではないけれど、感謝の気持ちです。場所を変え、環境を変えて見たいことや知りたかったことはまだまだたくさんあるのです。

日本から遠く離れた土地にいる私のことをいつも見守り下さるみなさん、どうもありがとうございます。帰国してからもうよく御指導下さい。それではまた。



MIWA FUJIMURA ~  
おはよう~ よく眠れた?  
おまじげど仕事だぞ。  
② Gonzalo  
ゴンサロ  
判事として首都の法律事務所へ働く。

7:15 父と弟の2人が一緒に家を出てそれぞれ職場へ。大学へ。このとき私を起こして送り、2人を見送る。

私の弟  
José Luis 17歳  
ホセ ルイス  
1月かめしたく大学生  
午前部 法学部に入る。

MIWA 朝方 - José Luis 早く用意しなさい。19時か? 待てるぞよ~  
③ Mirna  
ミルナ 幼稚園の先生  
いつも話を聞いてあげている。天気も明るい食いしはう。

7:45 母 出勤  
8:00 私も出勤  
いつもバスに間に合いません。近所の人にオハヨとあいさつがけがう。月謝に比べ果ては。

いもかわり... 母  
Dolores 18歳  
ドロレス  
大学2年生になる。今後の3学期部。  
彼女の大学は3月まで休校。おまじげ家の用事を毎日手伝っています。おまじげ、おまじげ、お料理...

私の(弟)は日本語が上手な僕を覚えてくれています。日本人から家にかかってくる電話は日本語で出られる。"ドナダスカ ~?" "チヨット・マッテ、ワダサイ。カワリ・マース" "ミワア~ デワ、デ ~ ス。"



3の家族に出会えたことは本当にラッキーでした。落ち込みだとか、辛いこと、悲しいこと、うまくスペイン語を全て伝えることができなかった。いつも私の話を耳を傾けてくれました。家族みんなのハセなびが、あつたかせが私の支えだ。た気がします。私がこう思っていることを家族にはわかってもらいたいな。

帰国便が決まりました。これでお便りや e-mail が片側に下さる人。色々と書いて荷物を送って下さる人。本当にありがとうございます。ここ(首都のJOCV事務所)で確実に受け取る事ができる郵便物は3月半ば頃おに到着のもの。そして e-mail の契約は3月末までです。

帰国便: 4月8日(日) ニカラグア時間 6:40 AM 発 ｷﾞｷﾞｺ油  
9日(月) ｷﾞｷﾞｺ - ロサンゼルス経由  
10日(火) 日本時間 16:20 成田着 (JAL 61 便)

帰国後の連絡先: 芦屋市立 山手中学校  
兵庫県 芦屋市 三条町 39-10

